

# しよかん

vol.

59

しゃかいふくし ほうじん うりゅうえん  
社会福祉法人 雨竜園

しょう しゃしめんしせつ うりゅうちようしよかん さと  
障がい者支援施設 雨竜町暑寒の里

せいかつかい じょうしよ さいむ  
生活介護事業所 まい夢

しゅうろうけいぞく しえんじょうしよ  
就労継続支援事業所 美の里

きょうどうせいかつえんじよ じょうしよ  
共同生活援助事業所 ジョイン

そうだん しえんじょうしよ  
相談支援事業所 さかえ

にっちがほ しえんがた しよかん さと  
日中サービス支援型グループホーム 暑寒の里 いろどり

〒078-2600 北海道雨竜郡雨竜町字尾白利加94番地の193 TEL0125-77-2231 TEL/FAX0125-77-2232

e-mail : syokannosato@cello.ocn.ne.jp

HP <http://shokannosato.jp>



facebookもご覧ください！

# 新年のご挨拶

社会福祉法人 雨竜園

理事長 猪股 旬雄

新年あけましておめでとございます。旧年中はひとかたならぬご支援、ご協力を賜り、まことに有難く厚く御礼申し上げます。

そしてまた、本年も大過なく新しい年を迎えられましたことを皆様とともに喜び申し上げます。昨年からの猛威をふるう新型コロナウイルスの影響は、次の第6波を予感させるなど依然として施設運営に多くの課題をおよぼしております。

特に利用者の皆様とご家族には感染防止のためにいくつかの制約をもうけさせて頂いており、不自由な生活になってしまっていることを何とぞご理解頂きたいと存じます。

また、現場を担当する職員の皆様にも普段にも増した生活支援の充実が求められており、それぞれの努力を頂いておりますことに深く感謝を申し上げます次第であります。

このような中、今年も新たな一年がスタートしました。役員一同気持ち新たに施設運営の充実をはかる一年にしたいと考えております。新型コロナウイルス対策では、徐々にではありますがウイルスと共存する生活スタイルを整えていくことが求められるのだと思います。

また、昨年開設した暑寒の里いりどりも、本格稼働とサービスの充実が急がれます。

本年も関係各位にご指導ご協力を頂きながら役員一同、力を合わせて進んでまいれる所存でございます。一年間よろしくお願ひ申し上げます。

# 暑寒の里ニユース

## こうつうあんぜんはたふ 交通安全旗振り

7/15・9/21

秋の交通安全週間です。今回も地域貢献活動として参加させていただきました。交通事故を防止する為、皆さん頑張ってくれました。



7/21

# のうりょうさい 納涼祭

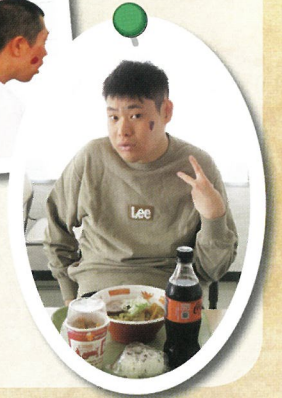
おかし釣り・わた飴等アトラクション満載。  
利用者の皆さん笑顔で楽しみました。



10/12

# あき 秋まつり

ハロウィンの飾り付けがとても綺麗で怪獣的当て射的等、色々なアトラクションを利用者のみなさん、いどりの利用者さんも仮装して楽しみました。集合写真(表紙)も撮りました。



雨竜町より長寿お祝い

## こばしたえ 小林妙子さん 長寿祝

雨竜町より小林妙子さんへ長寿のお祝いとして、  
雨竜町長よりお祝い品の贈呈がありました。



# 広報あすなる

暑寒の里保護者会

会長 坂井 吉次

会員の皆様におかれましてはご健勝でご活躍の事  
と思ひます。

さて、いよいよ冬本番、コロナ第八波到来の心配、  
二回目接種後の抗体の低下に備えての三回目コロナ  
ワクチン接種、更にはインフルエンザ接種等々、気  
の休まる日はいつくるのか心配はつきません。

お陰さまで暑寒の里での感染者はなくこれもひと  
えに、職員皆様の防止に対する基本をしつかりと共  
有してきた二年間であったと思ひます。

ともあれ、開設から三年、平成、令和へと時の  
早さを感じる昨今です。

## 沿革概略

## 振り返ってみれば

- 平成元年四月①精神薄弱者更生施設雨竜町暑寒の里、定員「男三〇名・女二〇名」開設。
- 平成七年農耕作業棟完成③平成八年地域交流ホーム完成。
- 平成十一年知的障害者更生施設雨竜町暑寒の里に名称変更。
- 平成十二年通所部開設。
- 平成十四年グループホームジョイン開設。
- 平成十八年グループホームコスモス開設。
- 平成二十二年ケアホーム虹の家開設。
- 平成二十二年障がい者支援施設雨竜町暑寒の里に名称変更。
- 平成二十五年A・B開設。
- 日中サービス支援型共同生活援助事業所暑寒の里いりどり開設等々。

## 各種行事研修会



## ともに若かったあの頃

施設・保護者会行事

元気みなぎる利用者、紅白にわかれ後援会皆様の  
協力を得ての運動会、海水浴では海の幸を食べさせ  
たい思いで、前日から役員泊まりがけで準備。利用  
者と保護者で和気あいのパークゴルフ大会、恒  
例の暑寒祭での模擬店や利用者が一年かけて栽培し  
たジャガイモ、小豆の販売等、ボランティア活動で  
は八年かけての車椅子を取得他

視察研修

〈札幌〉障がい者施設、グループホーム、〈空知〉  
滝川、岩見沢福祉村、美唄、赤平、深川。〈旭川〉  
施設・グループホーム、富良野、年一回保護者・暑  
寒の里職員との研修会等他。

講師依頼講演会

遠軽町生田原施設・月形町雪の聖母園・美唄市光  
生園、滝川市保健センター歯科衛生士、滝川市島山  
司法書士所長各氏他

道内・道外への旅行

〈道内〉阿寒、網走、層雲峡、函館、洞爺、支笏湖、  
定山溪、登別、札幌、小樽、日帰り、札幌、余市、  
芦別市等他  
〈道外〉仙台、東京、沖縄、大阪、長崎

何はともあれ、何とかなるではなく、何とかしな  
ければと無我夢中での三三年間。少しでも自立でき  
る事を願い、施設職員の協力を得ながら突っ走っ  
てきました。

この間、かなり法整備も改善され、福祉関係にも  
目が向けられ関心が高まってきたと思ひます。

しかし「合理的配慮」と、言いながら実際には  
かなり温度差があるのも事実です。

## コロナに塗りつぶされた 日々の中で

全国知的障害児者サポート協会  
理事長 加藤 正仁

人類史上例をみない感染症「新型コロナウイルス  
感染症」が地球規模で猛威を奮いパンデミックに  
なって社会経済文化等に影響が出ています。人類を  
脅かしてきた感染症は古くは天然痘やペスト、近年  
では我が国でも五〇万人近くが亡くなった言われて  
いるスペイン風邪と言われる新型インフルエンザ、  
エイズや鳥インフルエンザやSARSなどありまし  
た。しかし、人間の寿命スパンを超えた時間単位で  
起きるとその都度が初体験となり、個人レベルでは  
より大きな混乱、混乱事態となり、社会はまさにダッ  
チロール状態になり混沌とした世界となります。さら  
には、そうした国家とか人類の存続が脅かされるよ  
うな事態になった時の最も大きな被害者は誰であるか  
ということが問題です。生物的レベルとか皮質下レ  
ベルと言える強者賛美、弱肉強食の論理が跋扈へばっ  
こする社会では間違いなく弱者は障害され、排斥  
され、時には生命的に抹殺されることにすらなるで  
しょう。日常にゆとりがなくなり、貧すれば鈍する  
事態となった過去の人類史上では、そのことを幾重  
にも示し続けて来たではないでしょうか。悲し事に  
は、時に弱者同士が相互に足を引っ張り合い、障害  
し合い、罵り合うことすら。クワバラ、クワバラ！  
こうした人類にとって今あらためての大きな試練  
が訪れていて、我々一人一人が前頭葉優位の中で  
今少し己の忍耐のいたらなさ自覚し、共助・互助の  
精神を再度確認し合う時なのかもしれませぬ。

合掌！